

別記様式（第7条関係）

議会報告会実施報告書

開催時期	令和元年 10 月 15 日 19 時 00 分～20 時 00 分	
開催場所	セラトピア土岐 2 階小ホール	
出席議員	代表者	司会者 杉浦司美
	報告者 小栗恒雄 楓博元	記録者 和田悦子 安藤学 小関篤司
参加人数	土岐市 PTA 連合会（19 名）	
報告内容	1、議会改革特別委員会（小栗恒雄）より 議会改革について、平成 9 年の「ホームページの開設」から令和元年の「通年議会」「議員間の自由討議」までを説明し、積極的な改革で開かれた市議会に努めていくことを報告。 2、行財政特別委員会（楓博元）より 土岐市総合病院を令和 2 年 4 月より JA 岐阜厚生連の指定管理へ移行すること、また、将来の 1 病院化についての説明。今年度のテーマである「人口減少問題を考える」のもとに、市有財産の活用、定住促進事業など将来の行財政運営の安定の向けて委員会の役割を説明。	
主な意見・ 提言書	1、地場産業について ・土岐市の知名度（ネームバリュー）をあげ、差別化を考える。 ・美濃焼のブランド力（単価）を向上するために PR してほしい。 ・学校給食の食器に美濃焼の食器を使用するよう他市に売り込みをする。 ・アミューズメント的なメディアに受けるようなアピールが必要。 ・子どもに陶器に興味を持てるようにしたらどうか？ ・デザイナーを雇って現代に合う革新のデザインで、それを後押しをしていくべき。 ・土岐市で粘土が確保できなければ、瀬戸とか他市で確保したらどうか？ 2、駅前ロータリーについて ・安全確保の改善であるが、使いづらい。市民の意見を聞いてほしかった。 ・使い方の指導をしてほしい。 3、その他 ・土岐市というと、楽しい、魅力的というイメージがない。 ・土岐が丘は、人口が増えているのにインフラはそのまま。 ・インフラが整っていない（曾木町）。子ども目線の改革が必要。 ・発達障害のケアについて土岐市は遅れていると思うので支援してほしい。 ・高齢化が進むので福祉者の人材を増やしてほしい。 ・教員の配置を考えてほしい。 ・学校給食費の徴収について。 ・瑞浪での学校の合併について。	

土岐市議会報告会実施要項第 10 条第 1 項の規定により提出します。

令和元年 10 月 18 日

土岐市議会議長 山田正和 様

第 班 代表者

提出者 加藤淳一